

平成23年度科学・技術関係予算についての
第一線の若手研究者からの意見募集結果
(24154：研究者の養成（海外特別研究員、若手研究者
インターナショナル・トレーニング・プログラム）)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	8件
改善・見直しをした上で推進すべき	5件
推進すべきではない	1件
その他	0件
合計	14件

【主なご意見】

海外での研究活動を通じた優れた若手研究者の育成と研究環境の整備に大きな成果を挙げてきており、今後積極的に推進・さらに拡充していくべき事業

研究者、特に若手研究者にとって国外の研究期間に長期で滞在することは非常に重要である。そのための機会を設けるための制度は、研究者養成において不可欠であり、さまざまな側面から支援されることが望ましい。

制度としては大変すばらしいが、常勤の研究者では大学の業務があり、困難である。また、ポスドクの立場では派遣期間が終わった後のことを考えると難しいと考える。大学との折り合いや終了後まで勘案したプログラムとすべきである。